

第9回小平市水泳協会理事会

議 事

2022・8・25

出席者 会長 金子 副会長 河野 運営本部長 清水 理事長 堀尾
運営本部 瀬戸口 若林 広報 土方 普及 竹村 競技 堀尾
体育協会代表委員 若林 都下水連 堀尾

普及委員会/竹村副委員長も出席要請する。(運営規定第2条③適用)

議 題

A: 報告事項

1. 小平市体育協会関係

- 「8月2日(火)温水プール営業中止のお知らせ」について
第8回理事会にてプールに関する事は情報共有をしたいので連絡を頂けるように体協へ依頼となった。
依頼結果を教えて頂きたい。
なお、**8月24日現在**の体育館HPへ8月2日(火)温水プール営業中止のお知らせ情報が残っている。
→確認中

Q→体協は6月30日付で各加盟団体へ体協HPに関するアンケートを実施している。
8月2日の温水プール営業中止情報が残っている更新出来ない体質が問題である。
体協HPに対してアンケートを取るくらいの意識の状況とは思えない。
依頼結果は確認中との事であるが、HPの更新は早急な対応が可能であるにも実施しないのは怠慢である。
本件は強く代表委員会でお伝えして頂きたい。
A→拝承
- 令和4年度一般社団法人小平市体育協会表彰推薦書 9月8日(木)提出締切
→推薦書を回覧にて確認を行った。提出は9月8日(木)代表委員会とする。
- 令和4年度第3回一般社団法人小平市体育協会代表委員会の開催について(通知)
 - 令和4年9月8日(木) 午後7時開会 若林理事が参加のため、理事会は水野委員が出席します。
 - 小平市民総合体育館 第2・第3会議室

2. 東京都水泳協会関係 なし

3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

- ジュニア初心者アンケート結果
対象: 月曜教室15名 A教室16名 B教室16名 合計 47名 回答32名 回答率: 68%
→回収率が7割近く、回答内容が手書きより多いのは、Mfaceを利用してスマホなどからの回答している結果だと考えている。アンケート結果収集後のアクションプランは協議事項へ
- 第2回普及委員会・指導委員会議(運営本部)議事録
 - 2022年度9月10月11月教室及び第3回水中ウォーキング教室の報償費振替について
 - ①12月8日(木)~12月13日(火)で口座振替チームが作業日調整して振込日決定
⇒日程決定したら報告とする。
 - ②2022年源泉徴収票は①報償費振込後に決定するので年末年始には送付予定。
⇒12月26日(月)指導員会議で手渡しとする。

※9月27日教室会費等の振替は9月11日(日)13時~福祉会館談話室で最終データ入力

⇒最終データ入力の為、それまでにプール用マスク購入など発生した場合は可能であるが、
アプラスデータ受付が 9 月 12 日（月）の為、振替金額の変動が発生した場合は早急に運営本部/清水まで報告をお願いします。

2. 教室会員からの正会員入会状況

教室会員から正会員への入会者への最終確認案内を差し上げ最終決定とする。

⇒本件と合わせ 9 月 10 月 11 月教室のメール登録者へ 8 月 27 日（土）にメール配信を行う。

メールと合わせガイドラインなど水協 HP へ公開しご覧になって頂く事も加える。

⇒各教室で正会員の案内をお願い致します。

⇒教室会員が正会員になるメリット

教室の優先入会 会費が 200 円/月割引 早期の情報提供

3. 個人情報保護（2022 年度第 7 回理事会より）

当協会は個人情報の重要性を認識し、取り扱う個人情報を適切にする為に「取扱い規則」定めている。

しかし、情報漏洩になる案件が以下発生している。情報共有して今後の対策を協議頂きたい。

【事例 1】

都育成事業で指導員の報償費一覧へ住所欄を設けて情報を収集した。（本件は第 6 回理事会で報告対策済）

【事例 2】

都育成事業の集合写真で参加者の水着への記名が個人を特定出来た。

写真撮影に対しての同意書を取得しているので写真を水協の広告媒体へ掲載は問題ありません。

今回指摘しているのは、写真から個人名を特定出来ている事です。

ジュニアですので小学校や中学校での制服やユニフォームへの氏名記載についての取り組み方を紹介しておきます。過去には制服など個人備品へ名札などを付けていた時期もありますが、個人名が特定出来ると誘拐犯などの危険性から取り外したり、外部から見えない箇所へ記名する方向になっています。

今回の集合写真を学校関係者や保護者をご覧になった時に、生徒氏名やご自身の子どもの氏名が判明して喜びますか？高画質を低画質へ落とす意味がご理解出来ないようですので説明致しました。

Q→個人情報保護は管理者の意識の低さが各委員や、教室では指導員へ波及する。

今回の事例 1・事例 2 とも管理者は問題ないと考えたのか？

管理者が意識を高くする事が重要である。

A→事例 1・事例 2 とも問題無いと判断してしまった。

⇒【事例 2】は現在、水協 HP は非公開となっている。

本件は個人名が特定出来ないようにして公開する。現在、都育成事業特別委員会で対応したので、三役・理事は水協 HP の管理者画面から確認を行い今週末までに問題ないか確認し都育成事業特別委員会委員長へ報告する。今後の対策は、個人名を特定出来る写真は配慮を行う。

4. 2023 年度教室について 教室体制及び指導員確保

短期⇒協会：現在の委員、協力員で運営出来る体制の維持

教室：現在の指導員で運営出来る体制、方法を構築する

教室会員数（1 レーン、1 教室）、指導員体制、庶務員の有無等

中期⇒協会：委員会を超えた協力体制の確立

正会員を増やす仕組みを考える、何故正会員が増えないのか？原因を考えて対策をする

教室：外部指導員を誘致する方法を確立する、どこに働きかけるのか？

外部指導員の評価法、定着してもらうには何が必要か？

長期⇒協会：効率的な運営方法の構築、少人数での事業運営（記録会、市民大会）

教室：効率的な運営方法の構築

IT 化を 100%にする、ネット、メールでの事務処理が必要

【2023 年度教室】11 月にはプール利用申請

市報募集：2023 年 1 月 20 日号（12 月 8 日原稿提出締切）・2 月 5 日号（12 月 26 日原稿提出締切）

2 月 20 号（1 月 16 日原稿提出締切）

⇒市報募集日程決まらず継続案件 協議事項へ

①3 カ月教室（期間 回数）

⇒3 カ月教室にすることは既に理事会にて決定事項。
回数及び日程は継続案件 協議事項へ

②同意書（毎回 年度/1 回）成人シルバー同意書について

現在は 3 か月毎に提出を頂いている。紙ベースで提出頂いている教室会員から毎回提出に対して必要性の声があったので意見要望をお聞きした。

⇒2023 年度教室も 3 カ月毎に基本は Mface で同意書を提出して頂く。

※今後の教室運営についての意見要望は継続案件とする。

5.9 月 10 月 11 月教室開催準備及び 1 月 2 月 3 月教室開催準備

【9 月 10 月 11 月教室開催準備】

水曜教室：9 月 7 日（水）～ 金曜教室：9 月 9 日（金）～

火曜教室：9 月 13 日（火）～ 木曜教室：9 月 15 日（木）～

①Dropbox 名簿について

②Mface 同意書について

1) 4 月 5 月 6 月教室の同意書回収確認

⇒普及委員会より別紙一覧表にて報告有。

なお、火・水曜夜間（若林指導員）は理事会当日返却有。木曜シルバー（水野指導員）は、29 日月曜回収予定。

2) 配布先：成人シルバー教室 各教室 1 枚・ジュニア教室 各教室 2 枚配布

電子データでの配信なし。

⇒三役・運営本部長は Dropbox の原本閲覧権あり。

⇒ジュニア庶務サポート指導員への担当教室の同意書一覧の配布はなし

3) 同意書情報一覧と Dropbox 名簿の情報確認

⇒同意書情報一覧は電子的に情報収集しているので教室会員からの申告ベースで間違いない。

Dropbox 名簿へ情報が転記ミスもある。また申告ベースが重複している場合は同意書一覧の No が少ないのが最新の情報となっている。Dropbox 名簿へ情報が転記ミスや同意書一覧で再確認して欲しい案件は 8 月 27 日（土）までに普及委員会/金子委員長代理・清水運営本部長へメールにて報告をして下さい。

【確認者】

成人シルバー教室：各指導員

ジュニア教室	火曜Ⅰ：水野指導員	火曜Ⅱ：齋藤指導員
	水曜Ⅰ：安部指導員	水曜Ⅱ：齋藤指導員
	木曜Ⅰ：岡部指導員	木曜Ⅱ：石塚指導員
	金曜Ⅰ：岡部指導員	金曜Ⅱ：安部指導員

③プール用マスク補充

④新規口座振替依頼書回収

⇒③④は同意書情報一覧と Dropbox 名簿確認報告後に数量を確定して清水運営本部長が用意する。

⑤ジュニア庶務サポート

火曜ジュニア（9/13）石塚指導員 入会予定Ⅰ：3 名 Ⅱ：2 名

水曜ジュニア（9/7）岡部指導員 入会予定Ⅰ：0 名 Ⅱ：10 名

木曜ジュニア（9/15）入会予定Ⅰ：1 名（4.5.6 月教室参加者）Ⅱ：0 名

金曜ジュニア（9/9）水野指導員 入会予定Ⅰ：7 名 Ⅱ2 名

※普及委員会で庶務サポートを選出頂いたが入会予定者の人数が教室によってバラツキがある。

⇒木曜シルバーは指導員のみで対応可能との事でサポートなし

⑥その他

⇒9 月教室再開前の 9 月 6 日（火）19 時～体育館第 3 会議室にて三役・運営本部長会議を行っている。プール用マスクは現金扱いの為、出来る限り会議中に口座振替依頼書セットも含め取りに来て頂きたい。不可の場合は体育館キャビネットへ格納とします。

【1月2月3月教室開催準備】

①9月10月11月教室参加者及びメールアドレス登録教室会員へ募集開始

10月5日（水）～10月25日（火）

募集方法：Mface

②欠員募集 12月5日号市報（市報募集原稿締切10月28日）

募集期間：12月5日（月）～11日（日） 決定通知：12月14日（水）

Mface 同意書提出期間：12月14日（日）～20日（火）

※指導員会議 12月26日（月）19時30分～ 会場未定 会場予約は普及委員会で実施

教室開始：1月10日（火）～

⇒9月10月11月教室から1カ月のインターバルの為、スケジュールは以上で進める。

6. 理事会より

1) e-正会員（WEB-正会員）

水泳協会における正会員に対する情報提供、協力要請、総会等の開催通知等において、役務費を用いて郵送で行なっている現状を、e-mail、HP、WEB（Mface）等を利用して省力化、出費の削減を図ることを提案いたします。

e-正会員への移行を促すため、年会費を割引してはどうでしょうか？現在年3回程度往復はがきや封書での連絡を行なっている際の役務費程度、400円を割引して1,600円とします。

手順

2023年度総会の返信はがきに極力、e-mailの登録を求める。

総会において規約改正を行う。

総会后、登録されているe-mailを通じて、Mfaceでの申し込みを行う。

記録会以降の通知、役員応募についてはHP、Mfaceにて行う。

口座情報をHPからダウンロードしてもらって、封書にておくってもらう。

2024年度も年会費は振込とする。

1年間での要返信回数の半数以上に返信がない場合には注意を促す。または総会の出欠に返信がない場合には注意を促す。

⇒本件は既に理事会での決定事項で議事録として公開済の為、説明なし。

2) 水協HPブログについて

8月15日（月）会議管理部門/丹羽正会員

9月15日（木）水曜午後教室/正木大一郎様

10月15日（土）木曜シルバー/野口晴夫様

※水野指導員・土方指導員フォローを宜しくお願い致します。

11月15日（火）水曜午前/加藤稔様

※土方指導員・小島指導員フォローを宜しくお願い致します。

12月15日（木）大野顧問

※各教室のご協力ありがとうございます。引き続き各教室で声掛けをお願い致します。

7. その他

Q→庶務セットを保管しているクオカードもあるので取扱いを明確にしたい。

A→普及委員会で回収します。該当者 瀬戸口庶務・土方庶務・中村庶務

クオカードについては運営本部保管とする。

クオカード残枚数 瀬戸口庶務：10枚

土方庶務：15枚

中村庶務：4枚

※以上を本日の理事会にて受取り完了しました。

3) 2022年度都育成事業の会計報告確認実施

8月25日（木）19時～ 出席：金子委員長 河野副会長 清水運営本部長 欠席：水野委員

4) 体協との三役・運営本部長会議

9月15日（木）19時～体育館と決定した。

市民まつり実行・会議管理部門

1) 9月11日(日)13:00～部門会議

- ・福祉会館談話室
- ・口座振替チームが作業と同日、口座振替チームが作業終了次第

Q→今回の会議は来年度総会会場の予約及び抽選が10月1日の為、日程調整が中心と思われるが当日は金子会長が欠席である。今回の理事会で会長のご都合をお聞きするのが合理的ではありませんか。

A→第1希望 2023年4月22日(土) 第2希望23日(日)とする。

5. 広報委員会 なし

6. 普及委員会

- 1) 2022年度第2回普及委員会、指導員会議報告
別紙配布資料参照(当日配布)

7. 競技委員会

- 1) 8/15(月)高等学校水泳部顧問(小平、小平南、創価)へ10/2記録測定会申し込みメール送信。
・8/16(火)小平南高校から御礼の返信あり。
創価高校から申し込みの案内日の問い合わせがあり回答しました。

2) 競技委員会の開催

- ・日時:2022年9月4日(日)13:00～最大15:30
- ・場所:福祉会館第5会議室
- ・議題:1)10/2(日)水泳記録測定会の実施可否の判断
2)実施可否判断後の10/2記録測定会の進め方

Q→三役・運営本部長の出席確認を行いたい。

A→河野副会長出席。金子会長・清水運営本部長は欠席。

3) 9/11(日)9:00～東部公園プール視察

- ・出欠確認:参加対象者は三役、運営本部長、理事、競技委員
参加:堀尾 河野 清水
欠席:金子
- ・金子会長:市民スポーツ課のご担当者を教えて頂ければ駐車場、設備を案内頂ける方などの確認を堀尾競技委員長が行います。当日の設備チェックリストは競技委員会で作成する。
→小平市役所文化スポーツ課スポーツ施設担当 鎌田係長 042-346-9833

8. 都育成事業特別委員会 なし

Q→理事会で報告頂いている8月中に開催の特別委員会日程を教えてください。

A→9月中に開催変更

9. 市町村総体特別委員会

- 1) 8/12:登録選手30名に大会報告発送
- 2) 8/15:体協に選手派遣事業報告書提出
- 3) 8/21:令和4年度体協表彰推薦書作成 表彰対象選手に体協に個人情報提供の可否の回答期限が8/31
Q→2022年度仮払金の清算時期を教えてください。
A→年度末に実施

10. マスターズ特別委員会

- 1) 9月4日(日)都民生涯スポーツ大会10名エントリー。
Q→終了後に水協HPで報告をお願いします。
A→掲載します。

11. その他報告事項

- 1) 火曜午後の教室会員からコロナ感染の連絡。

8月16日(火)陽性判明。10日間自宅にて要経過観察との事。

→経過観察期間が終了かの確認を行い、情報はDropbox内の管理台帳へ金子会長が記載する。

2) こだいら市議会での屋外プール関連の質問者は、石津はるか議員(政和会)と吉本ゆうすけ議員(フォーラム小平)の2名。

3) 正会員よりコロナ濃厚接触の連絡

8月20日(土)家族が発熱外来受診し、翌日に陽性反応の為、濃厚接触者との事

Q→2022年度第23回理事会にて新型コロナ感染防止対策を協議している。

情報提供者の水協活動停止期間は厚生労働省の基準に従うとなっている。

その時点での基準は以下

発症者：発症日から10日間経過し、かつ症状軽快後72時間経過した場合

濃厚接触者：1週間自宅待機、続けて2回の検査で陰性が確認出来れば4日間。

→濃厚接触者以下に変更

陽性者の感染可能期間内に陽性者と接触した日を0日として翌日から5日間を経過した場合。

なお、陽性者と最終接触のあった日を0日目として翌日から2日目及び3日目に検査を行い、陰性であれば3日目から待機を解除することができます。

水協活動停止期間を教えてください。

A→厚生労働省の指針に従う。

B：協議事項

1. 小平市体育協会関係 なし
2. 東京都水泳協会関係 なし
3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

1) ジュニア初心者月曜A・B教室アンケート結果収集後のアクションプラン(第8回理事会残案件)

8月13日までが回答期間ですので、終了したらメールか水協HPでお礼文を提示するのが良いと思います。
水協としての次のアクションの取組をどの様にするか。

【お礼文サンプル】

このたびは、お忙しい中、アンケートにご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

おかげ様で、多くの貴重なご意見を、頂戴することができました。

皆様からいただきましたご意見・ご要望を体育協会へ提出させていただきます。

来年度の事業が決まりましたら当協会HPでお知らせいたします。

⇒運営本部よりお礼文を参加者へ差し上げる。アンケート結果の申入書検討は9月6日(火)三役・運営本部長会議とする。

⇒その他のアクションプランは普及委員会協議事項へ

2) 2022年度 第2回普及委員会・指導員会議普及委員会からの提案についての見解

1. 普及委員会からの提案

普及委員会レジメ4 「キャンセルと教室会費について」

3か月教室開始前の8月に、病気治療のため9月の3回が参加できない方について、9月分の会費は徴収せず、10月からの参加を認め、会費については、10月分から徴収することと提案する。

2. 現状

2か月教室も含め、短期教室は2か月・3カ月を参加で募集をしている為、途中からの参加を認めていない。入会後に退会する場合は退会月の前月末までに連絡を頂けると、顧客番号取得の教室会員は月会費を停止する事が出来る。

2022年度4月5月6月教室で4月を3回ともなんらかの理由でお休みした教室会員は成人シルバーで8名・ジュニア教室で2名発生している。この10名からは教室会費を徴収している。

また、4月5月6月教室募集時に今回と同様に4月をお休みしたいとの申込者も発生したが、お休み時にも教室会費が発生する説明でキャンセルとなった。

3. 提案の問題点

①例として取り上げているが普及委員会で受け付けた教室会員へ「2. 現状」とは違う間違ったご案内を正当化しようとして提案をしている為、目的が明確でない。

②教室会費についての判断は教室会費担当者が行うルールを無視した。

③収入バランス（協会運営）を考えていない。

2か月・3か月教室になって年間の教室会費収入合計に係数をかけていません。

【理由】短期教室は途中募集を繰返し為に定員を満たす。

市民水泳教室では0.82～0.87の係数であった。

今回の提案にすると「2. 現状」で説明した以上の教室会員が1か月教室の様に月会費の停止希望者が増える事が予想され短期教室でも係数をかける事になる。

係数をかける事は収入が減るので報償費の削減や教室会費の値上げに繋がる。

4. 結論

①指導員会議で取り上げる議題ではない。

②理事会で総合的に判断して変更するのであれば、年度途中での変更は教室会員からのクレームとなる。実施するのであれば2023年度からである。

⇒教室会費についての問い合わせなどの窓口は清水運営本部長が担当している。担当者は原理原則から判断して調整も実施している。普及委員会からの提案は却下。

3) 2022年度正会員年会費未納のお知らせ

8月31日現在で未納者へ9月1日付でハガキ連絡とする。⇒承認

→2022年度正会員年会費徴収記録を回覧にて確認を行った。

4) 顧客番号を取得していない教室会員がプール用マスクを忘れた場合の代金徴収方法

⇒現金での授受を行わないルール通り、協会口座へ振込みをして頂く。

5) 2022年度9月10月11月教室及び第3回水中ウォーキング教室の報償費振替について

12月8日（木）～12月13日（火）で口座振替チームが作業日調整して振込日決定

⇒12月11日（日）とする。

6) 2023年度教室について

市報募集：2023年1月20日号（12月8日原稿提出締切）・2月5日号（12月26日原稿提出締切）

2月20号（1月16日原稿提出締切）

3か月教室（期間 回数）

3か月教室にすることは既に理事会にて決定事項。

⇒普及委員会で具体的に次回理事会で協議をする。

7) Dropboxの活用についての再確認

水協資料は個人のPCへの保管は禁止となっている。

情報共有が目的のDropboxです。⇒再確認を行った。

市民まつり実行・会議管理部門 なし

5. 広報委員会 なし

6. 普及委員会

1) 2022年第2回普及委員会・指導員会議報告書 連絡・確認事項第4にありますキャンセルと会費について、指導員のご意見を基に、今後の教室会費の徴収について、教室会員と直接接する指導員が理解し説明しやすいように

していただきたい。

⇒本件は運営本部協議事項 2) にて協議済

Q1→指導員へ「教室会費徴収の手引き」を説明するが日時を設定して頂きたい

A1→資料開示のみとする。

Q2→指導員からの意見要望について検証など具体的に進めるのか？

例えば 3 カ月纏めて会費を口座振替から振込にした場合に現在はアプラスを使用しているので会費未納者などの情報管理など事務軽減に繋がっている。250 名からの教室会員の振込状況の管理をどの様に考えているのか？

A2→意見要望をお聞きしただけなので検証など不要です。

2) 9 月 10 月 11 月教室ガイドラインについて

⇒「教室のしおり」も含め水協 HP で開示し Mface で回答とする。

参加者への教室会費などのご案内メールを 8 月 27 日（土）に予定しているが本件の案内を追加する。本件担当は以下とする。Mface 作製：河野副会長 メール送信：清水運営本部長

3) よくある質問について

⇒普及委員会で再検討し次回理事会に再提出とする。

4) ジュニア初心者月曜 A・B 教室アンケート結果収集後のアクションプラン

【意見要望】

①有料でも参加したいとの回答が多かった。需要を掘り起こす必要がある。

②3 カ月教室の一部を初心者教室として開催が可能ではないか。

③今年度の都育成事業の日程設定の様に連続して開催が参加者の上達に繋がる。

④プール利用申請を利用前年の 11 月に申請すると 1 年間開催日が決められ柔軟に運営が出来ない。

※本件は 9 月 15 日（木）体協との会議に申し入れを行う。

⑤2023 年度も 3 カ月教室となっている。今年度同様に 3 回／月であれば月の後半が日程確保出来る。

⇒9 月中に検討会議を普及委員会で開催し検討する。

7. 競技委員会 なし

8. 都育成事業特別委員会

1) ジュニア初心者月曜教室、同 A・B 教室、シニア初心者教室決算について。添付資料参照

⇒2023 年度総会提出時の決算報告の確認を行った。

Q→添付資料が理事会資料フォルダーへ格納されていません。

A→格納致します。

9. 市町村総体特別委員会

1) 事務管理基準の見直し

市町村総体特別委員会			
書類名	保存期限	保存者	備考
市町村総体データ	5年間	委員長	登録選手情報およびリザルト等
市町村総体表彰規程データ	10年間	委員長	年度大会登録者&参加者氏名 過去参加者の参加回数

⇒承認。他の委員会については次回理事会で協議とする。

10. マスターズ特別委員会

1) 協会制作の黄色の T シャツの活用について、マスターズ登録者に配布したい。

→水協ポロシャツは正会員が着用する場合は無償貸与となっている。

マスターズ登録者は正会員であるので水協ポロシャツを持っている。

⇒水協ポロシャツは水協事業には着用のルールがある。マスターズ大会も水協ポロシャツ着用とする。
黄色の T シャツは正会員で希望者があれば無償配布とする。

11. その他協議事項

- 1) 第 14 回理事会 (11/10) 日程調整について ⇒次回理事会にて協議
清水運営本部長が 11/8～11 出張の為、日程調整を希望する。

次回理事会 9 月 8 日 (木) 19 時 30 分～ 中央公民館